

【調査対象】 城東区内 小学校 16校

【回答数】 16校

【調査期間】 令和2年7月21日～31日

主な項目	件数
教員の授業以外の業務量増 (消毒作業、検温等の健康観察、保護者対応)	23
3密を避けるための教室機能・スペースの不足	11
配付物品に関する不備 (フェイスシールドの汚損、アルコール消毒液の不足)	9
オンライン授業をすすめるための機能の不足	2
授業日数や授業の運営など、教育活動に支障がでている	2
その他	14
計(延べ数)	61

【その他】

- ・対策費や人員が増加されても、物品の購入や採用業務のため、業務量が増となっている。
- ・保護者や地域の方、工事関係者などの来校者があり、感染リスクが懸念される。
- ・感染拡大防止に向け、商業施設等地域での発生状況に関し、市(区)から学校へ情報提供が必要ではないか。

【調査対象】 城東区内 中学校 6校

【回答数】 6校

【調査期間】 令和2年7月21日～31日

主な項目	件数
教員の授業以外の業務量増 (消毒作業、検温等の健康観察、保護者対応)	7
3密を避けるための教室機能・スペースの不足	4
授業日数や授業の運営など、教育活動に支障がでている	4
オンライン授業をすすめるための機能の不足	3
配付物品に関する不備 (フェイスシールドの汚損、アルコール消毒液の不足)	0
その他	3
計(延べ数)	21

【その他】

- ・感染に関する情報提供が、教委からの情報より、プレス発表のほうが早い。
- ・兄弟姉妹が通う学校で感染者が発生した場合の本校生徒の出欠の扱いが難しい。